## 2024年3月期決算説明資料

2024年5月15日 株式会社シンクロ・フード < 3963>

















#### 目次

- 1. 2024年3月期決算概要
- 2. 各事業セグメントの概況
- 3. 2024年3月期の振り返り
- 4. 2025年3月期方針と通期業績予想
- 5. 長期的に目指す姿
- 6. 参考資料

#### 会社概要

会社名 株式会社シンクロ・フード

代表者 藤代 真一

設立日 2003年4月

所在地 本社:東京都渋谷区恵比寿南1-7-8 恵比寿サウスワン

大阪支社:大阪府大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル8階

名古屋支社:愛知県名古屋市中村区名駅3-12-12 竹生ビル3階

福岡支社(2022年4月開設):福岡県福岡市中央区天神4-8-2 天神ビルプラス

札幌支社(2022年7月開設):北海道札幌市中央区南2条東2丁目1番地 サンシャインビル2階

HRサービス本部(2023年11月開設): 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー13階

※横浜営業所はHRサービス本部へ統合

資本金 5億3,505万円

従業員 187名(連結ベース/正社員/2024年3月末時点)

事業内容 飲食業向けメディアプラットフォームの運営

子会社株式会社ウィット

(飲食業特化のM&A仲介事業)

#### **Vision** · Mission · Value





**Vision** (わたしたちが目指す世界)

多様な飲食体験から生まれるしあわせを、日本中に、そして世界へと広げる。

Mission (わたしたちが顧客に果たす使命)

飲食業にチャレンジしている人が、その想いを実現できるプラットフォームをつくる。

Mission (メンバーに約束すること)

チャレンジを応援する仕事に夢中になれる環境、自分らしく成長できる機会をつくる。

Value (シンクロ・フードの価値の基盤)

新しい価値を創造し、シンプル、スピーディに提供する。

蓄積したデータを土台に、課題を解決する革新的サービスをつくる。

飲食業のチャレンジに役立つ、多様な選択肢を提供する。







#### エグゼクティブサマリ

#### 連結業績(4Q累計)

- 売上高 3,602百万円(前年同期比+22.9%)、営業利益 1,038百万円(前年同期比+18.5%)
- 4Qの四半期売上高は10四半期連続で過去最高を更新し、通期連結業績予想を達成
  - ✓ メディアプラットフォーム事業
    - 水人広告サービスが直販・代理店ともに順調に推移
    - **一 デザイン会社向けサービスが引き続き順調に推移**
  - ✓ M&A仲介事業
    - **一 成約時期の遅れにより売上高は想定を下回るものの、案件数は蓄積**
    - **一 売上最大化に向けたオペレーション/体制変更の準備は完了**
- 4Qも効率的なコスト運用を継続し、通期で事業成長の原資(人件費、広告宣伝費)を戦略的に投入
  - ✓ 売上高に対する人件費率(4Q)は前年同期比で低下(31.8%→30.4%)
  - ✓ 売上高に対する広告宣伝費率(4Q)は前年同期比で低下(8.8%→6.7%)

#### 主なトピックス

- モビリティサービス: 玉川大学と連携し地域活性イベントを実施、「モビマル」登録事業者が5,000を突破、 大規模イベント「桜まつり2024」への出店支援
- SNSショート動画:「グルメバイトちゃん」掲載店舗数が200店を突破
- M&A戦略:譲受事業である「農業ジョブ」にて、農業・食品特化の合同企業説明会「食品・農業就活サミット」を3月に実施

## 2024年3月期決算概要

## 通期売上高・各段階利益ともに過去最高を達成し、 通期業績予想を上回って着地

(単位:百万円)	2024年3月期 4Q累計(連結)	2023年3月期 4Q累計(連結)	前年 同期比		2024年3月期 通期業績予想(連結) 成長率	
売上高	3,602	2,930	+22.9%	3,500	+19.4%	+2.9%
売上総利益	3,022	2,543	+18.9%	-	-	-
販管費	1,983	1,666	+19.0%	-	-	-
営業利益	1,038	876	+18.5%	1,000	+14.1%	+3.9%
営業利益率	28.8%	29.9%	▲1.1pt	28.6%	-	-
経常利益	1,036	878	+18.0%	1,000	+13.9%	+3.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	704	628	+12.2%	700	+11.4%	+0.7%

#### 4Q売上高は伸長、10四半期連続で過去最高を更新 (前年同期比+14.9%)



#### 各サービスの売上高を以下分類で計上

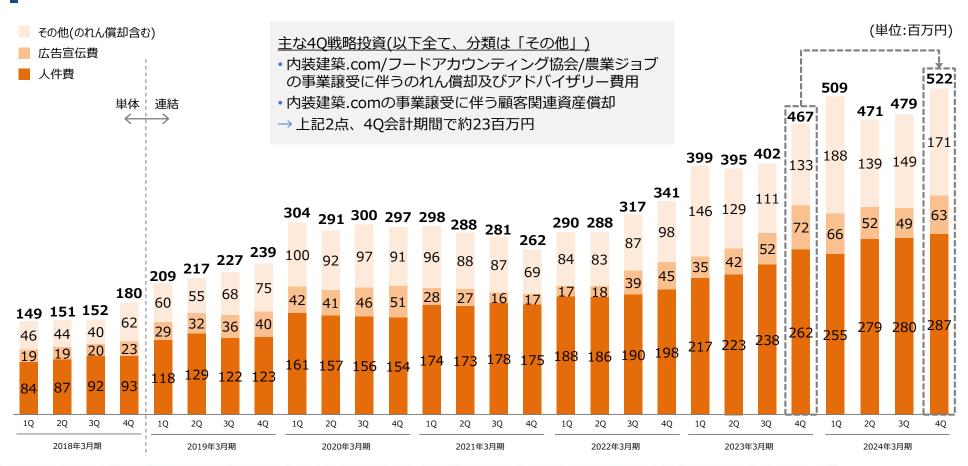


- ※1 2023年4月17日公表の「事業の譲受に関するお知らせ」の通り、2023年4月20日付で内装マッチング事業を譲受しております。
- ※2 2023年5月12日公表の「当社連結子会社における事業の譲受に関するお知らせ」の通り、2023年6月1日付で税理士事務所顧問 先向けの販促物作成支援・コンサルティング事業を譲受しております。
- ※3 2023年12月25日公表の「事業の譲受に関するお知らせ」の通り、2024年1月31日付で農林水産業専門の人材マッチング事業を 譲受しております。

#### 販売費及び一般管理費の状況

## 4Qにおける売上高人件費率は1.4pt、売上高広告宣伝費率は2.1pt低下し、 効率的なコスト運用により戦略投資をカバー(前年同期比+11.7%)

#### ■販売費及び一般管理費の四半期推移



Synchro Food

#### 4Qも戦略投資を吸収しながら、着実に営業利益を創出 (前年同期比+21.7%)

#### 営業利益の四半期推移



## 連結キャッシュフロー計算書

## 3件の事業譲受を実施しながらも 通期で営業キャッシュフローを積上げ

(単位:百万円)	2024年3月期 通期累計期間	2023年3月期 通期累計期間	増減
現金及び現金同等物の期首残高	3,883	3,037	845
営業活動によるキャッシュフロー	<b>736</b> %1	850	▲114
投資活動によるキャッシュフロー	<b>▲530</b> %2	<b>▲</b> 4	<b>▲</b> 525
財務活動によるキャッシュフロー	<b>49</b> %3	-	49
現金及び現金同等物の増減額	254	845	<b>▲</b> 591
現金及び現金同等物の期末残高	4,138	3,883	254

<sup>※1</sup> 法人税支払額の増加等の影響

<sup>※2 3</sup>件の事業譲受に伴う支出増加の影響

<sup>※3</sup> 新株予約権の行使による株式発行に伴う収入増加の影響

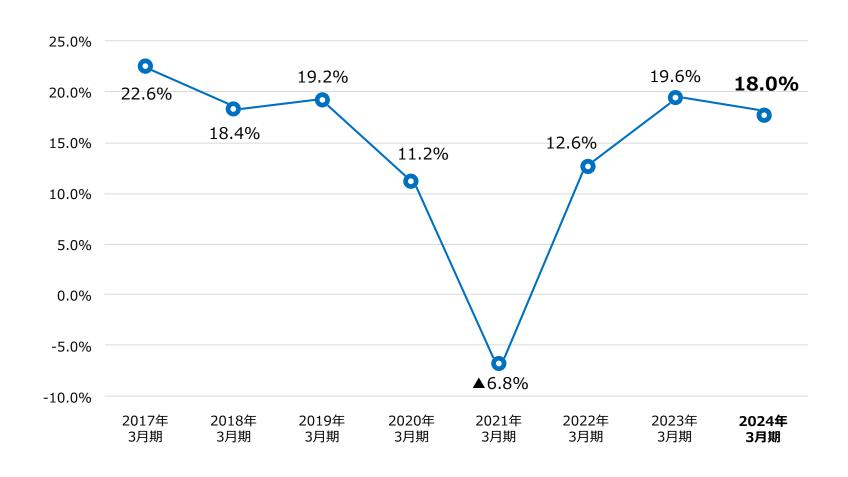
## 連結貸借対照表

## 新株予約権の行使や利益剰余金の増加により純資産が235百万円増加 (2023年12月期末比)

(単位:百万円)	2024年3月期末	前四半期末比 上段:金額、下段:増減率	2023年12月期末
流動資産合計	4,411	+208 (+5.0%)	4,202
現金及び預金	4,194	+190 (+4.8%)	4,003
固定資産合計	659	+155 (+30.9%)	503
資産合計	5,070	+364 (+7.7%)	4,706
流動負債合計	746	+119 (+19.1%)	627
固定負債合計	31	+9 (+40.8%)	22
純資産合計	4,292	+235 (+5.8%)	4,056

## ROEの推移状況

## 2024年3月期も高水準のROEで推移 今後も資本効率を考慮して成長投資や株主還元を継続



- 1. 2024年3月期決算概要
- 2. 各事業セグメントの概況
- 3. 2024年3月期の振り返り
- 4. 2025年3月期方針と通期業績予想
- 5. 長期的に目指す姿
- 6. 参考資料

## メディアプラットフォーム事業

## 4Qも売上高は好調を維持(前年同期比+18.6%) セグメント利益も順調に増加(前年同期比+40.4%)

#### ■売上高及び利益又は損失の四半期推移

(単位:千円)

	2021年3月期			2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期				
	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間
売上高	193,376	234,868	321,271	303,224	336,320	382,672	532,303	562,894	618,838	656,011	695,732	758,461	811,611	845,840	849,553	899,297
外部顧客への売上	191,312	232,804	318,219	299,970	336,317	382,672	532,303	562,894	618,838	656,011	695,732	758,461	811,611	845,840	849,553	899,297
セグメント間内部売上	2,064	2,064	3,052	3,254	2	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-
セグメント利益又は 損失(▲)	▲96,111	<b>▲</b> 51,833	37,906	31,402	27,168	65,570	175,998	177,837	179,188	207,170	234,933	202,567	199,354	283,395	277,933	284,428

#### 求人広告サービス

#### デザイン会社向けサービス

✓ デザイン会社向け全体として は順調に伸長 (前年同期比+5.8%)※内装建築.comを除く

#### 各種指標

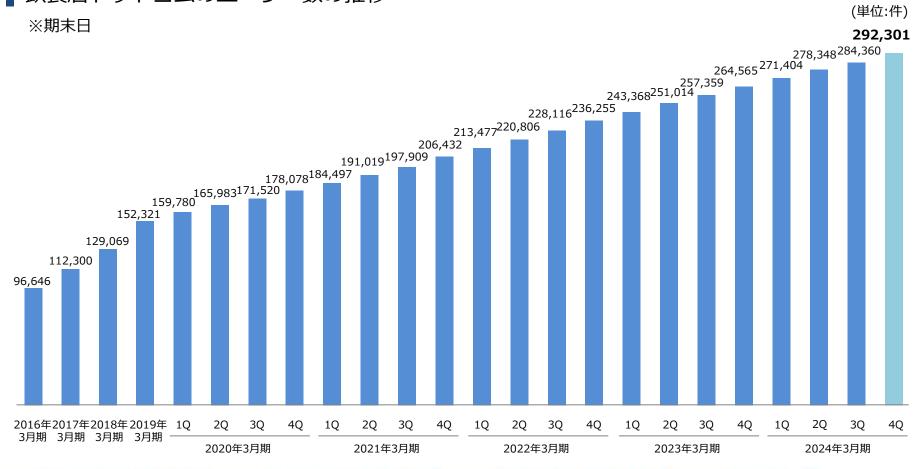
✓ 登録ユーザー数、事業者数、 求職者数も順調に増加



## メディアプラットフォーム事業 ~ ユーザー数の状況

#### ユーザー数は順調に増加 (前年同期比+10.5%)

飲食店ドットコムのユーザー数の推移



Synchro Food

## メディアプラットフォーム事業 ~ 有料ユーザー数の状況

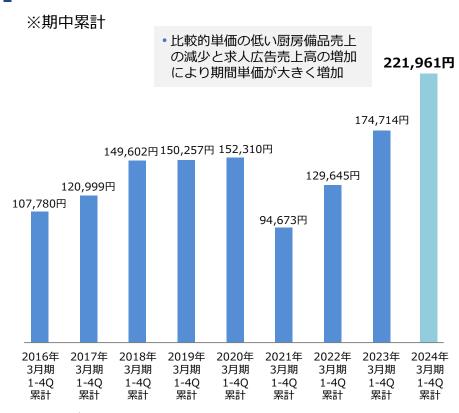
有料ユーザー数はやや減少(前年同期比▲2.3%) 期間単価は求人広告の売上高増加により増加(前年同期比+27.0%)

#### ■ 有料ユーザー数の推移

#### ※期中累計 ・求人広告の有料ユーザー数自体 (単位:件) は増加したが、厨房備品購入 ユーザーの減少の影響が大きく、 <sup>12,894</sup> **12,592** 全体はやや減少 11,083 9,456 8,764 7,979 7,350 6,674 6,037 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年 2021年 2022年 2023年 2024年 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 1-4Q 1-40 1-4Q 1-4Q 1-4Q 1-40 1-40 1-40 1-40 累計 累計 累計 累計

(注)求人飲食店ドットコム、店舗物件探し、厨房備品購入、Food Job Japan(2018年9月より有料化、現在休止中)、PlaceOrders(2019年1月より有料化)の有料サービスを利用したユニークユーザー数

#### 有料ユーザーの期間単価の推移



(注)有料ユーザーの利用金額の合計

## メディアプラットフォーム事業 ~ 事業者数・求職者数の状況

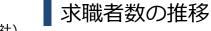
#### 事業者数・求職者数も順調に増加

(事業者数:前年同期比+3.2%、求職者数:前年同期比+21.4%)

#### 事業者数の推移

※期末日

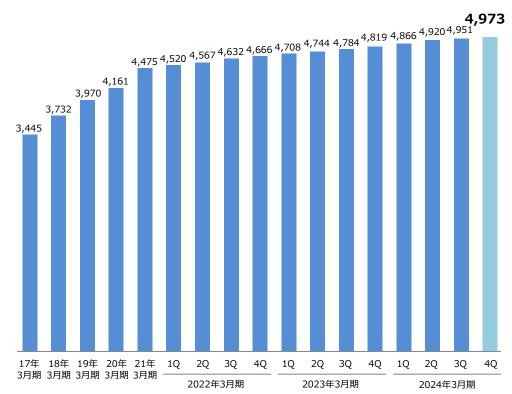
(単位:社)



※期末日

(単位:件)





297,797 284,990 2, 243,561<sup>256,005</sup> 236,037 228,269 219,053 213,232 206,851 199,851 576 272,296 189,676 147,586 117,492 93,774 74,527 17年 18年 19年 20年 21年 1Q 2Q 3Q 1Q 2Q 3Q 2Q 3Q 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 2022年3月期 2023年3月期 2024年3月期

(注)月末時点で登録している不動産会社・デザイン会社・食材仕入会社の合計 (内装建築.comにおける設計・施工会社登録数は除く)

(注)求人飲食店ドットコムに求職者として会員登録した人数(仮会員登録と退会者を除く)

## 成約時期の遅れにより売上高は想定を下回って推移(前年同期比▲27.0%) セグメント利益は赤字

## ■売上高及び利益又は損失の四半期推移

(単位:千円)

	2021年3月期			2022年3月期			2023年3月期				2024年3月期					
	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間
売上高	17,986	28,935	27,507	21,342	31,557	40,960	39,748	29,348	30,012	58,232	46,681	66,234	34,040	49,549	64,375	48,366
外部顧客への売上	17,986	28,935	27,507	21,342	31,557	40,960	39,748	29,348	30,012	58,232	46,681	66,234	34,040	49,549	64,375	48,366
セグメント間内部売上	_	_	_	_	_	_	_	-	_	-	-	-	-	_	-	-
セグメント利益又は 損失(▲)	▲13,450	178	▲1,085	<b>▲</b> 14,036	343	7,957	▲1,101	▲2,729	<b>▲</b> 5,487	22,581	9,435	25,070	▲14,932	2,688	11,983	▲7,502
	•															Ţ.,

#### M&A仲介サービス

#### 居抜きサービス

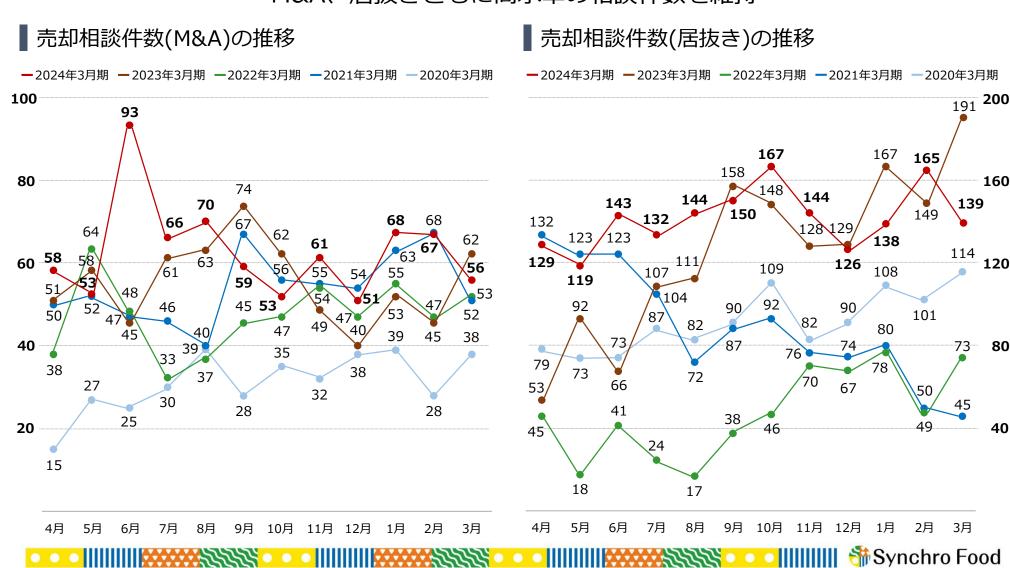
#### その他

案件は蓄積されているものの、 成約時期遅れの影響で売上高 は停滞気味(前年同期比 ▲36.0%) ✓ 売却相談件数、案件数は高水 準を維持 ✓ フードアカウンティング協会・ 税理士マッチングサービスは 堅調に推移



#### M&A仲介事業 ~ 売却相談件数の状況

#### M&A、居抜きともに高水準の相談件数を維持



#### 目次

- 1. 2024年3月期決算概要
- 2. 各事業セグメントの概況
- 3. 2024年3月期の振り返り
- 4. 2025年3月期方針と通期業績予想
- 5. 長期的に目指す姿
- 6. 参考資料

#### 2024年3月期の方針に対する結果

#### M&A仲介サービスは想定を下回って推移したが、全体的には計画通りに進捗

#### 2024年3月期の方針※1

#### 結果

1		求人広告サービスの 全国展開	評価	<ul><li>✓ 直販:全てのエリアで順調に推移</li><li>✓ 代理店:受注実績のある営業人員数(ユニーク)が242名 (3Q末比+29名)、契約代理店は38社(3Q末比+3社)</li></ul>
	500	プラットフォーム サービスの拡大	評価	<ul><li>✓ デザイン会社向けサービスは順調に推移</li><li>✓ M&amp;A仲介サービスは、成約時期の遅れにより売上高は想定を下回るものの、案件数は蓄積</li></ul>
新中期経営 計画の 着実な実行	5つの事業戦略の推進	モビリティサービスの 推進・拡大	評価	<ul><li>✓ 出店場所1,115箇所(1Q-4Q実績ユニーク、昨対比+490 箇所)、登録台数3,619台(仮登録除く)と大きく増加</li></ul>
		会員基盤を活用したデータ サービスの展開	評価	✓ 2025年3月期上期中のリリースに向け、飲食店特化型の 保険サービスの準備に着手
		SNSショート動画を活用した 集客・求人領域での収益拡大	評価	<ul><li>✓ 求人掲載数を拡大中(211店舗、3Q末比+66店舗)</li><li>✓ アルバイト動画は4Qで210本作成・投稿 (グルメバイト ちゃん・プチプラグルメ合計)</li></ul>
2 非連続成長に 向けた	長期戦闘	略・M&A戦略の策定・推進	評価	✓ 2024年1月31日に譲受した「農業ジョブ」にて、農業・ 食品特化の合同企業説明会「食品・農業就活サミット」 を3月に実施
取組みの推進	生成	型AIプロジェクトの推進	評価	✓ 物件領域でGPTを活用するためのフィジビリティ調査を 完了、プロダクトへの導入準備中

※1 2023年3月期決算説明会資料より(2023年5月12日発表)

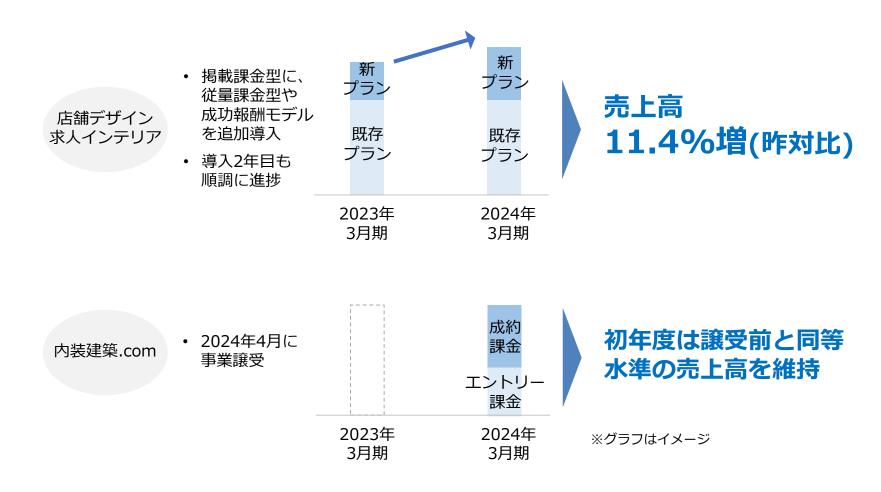
#### 求人広告サービスの状況

## 直販を伸ばしながら、代理店チャネルを強化 2025年3月期における売上拡大のための準備を完了



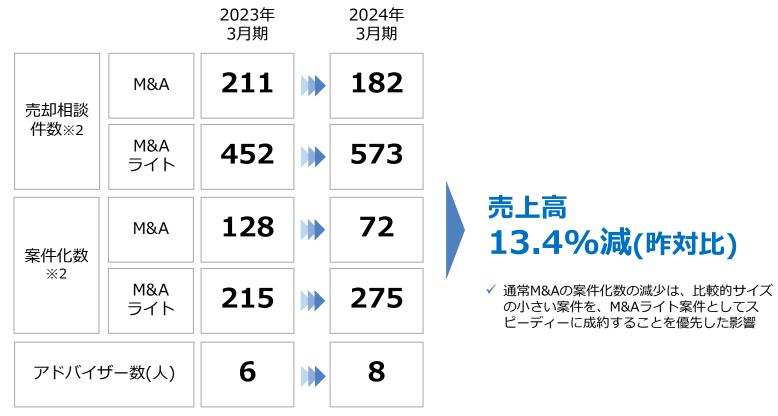
#### デザイン会社向けサービスの状況

## デザイン会社向けサービスは新プラン追加による成長を実現 内装建築も大きな問題なくPMIが完了



#### M&A仲介サービスの状況

通常規模のM&A案件の成約遅れにより売上高は減少 一方でM&Aライト(※1)は案件化数も大きく増加し、2025年3月期の 売上最大化に向けたオペレーション/体制変更の準備は完了



<sup>%1</sup> M&Aライト案件は、1店舗・譲渡金額300万円 $\sim$ 1,000万円・仲介手数料200万円の小規模M&A案件を指す

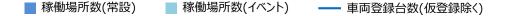
<sup>※2</sup> 上記売却相談件数、案件化数は、居抜きサービスは含まずM&A仲介サービスのみの値

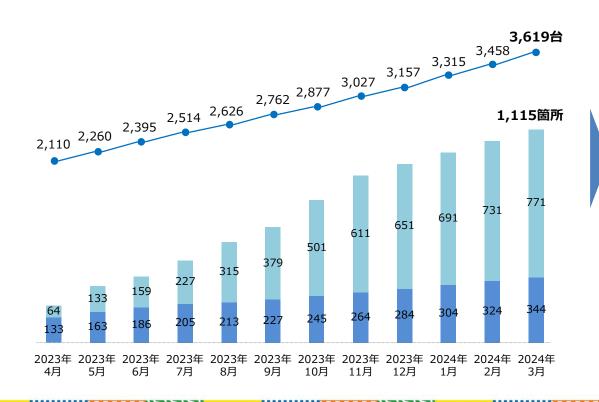


#### モビリティサービスの状況

## 稼働場所と移動販売事業者は大きく増加 移動販売事業者向けサブスクサービスの開始に向けて順調に推移

#### ▍稼働場所数(当期ユニーク累計)と車両登録台数の推移





## 売上高 71.7%増(昨対比)

稼働場所数 約1.8倍(昨対比)

車両登録台数 約1.8倍(昨対比)

#### トピックス ~ モビリティサービス「鶴舞公園 桜まつり2024」

名古屋市鶴舞公園で開催された「桜まつり2024」にてキッチンカー出店支援を実施 大規模イベントでの実績積上げにより、サブスクサービスへの誘導を促進

#### 概要

- イベント名
  - ✓ 桜まつり2024
- 開催日時
  - ✓ 2024年3月15日~4月14日(前期)※後期として4月27日~6月9日も開催予定
- 開催場所
  - ✓ 鶴舞公園名古屋市緑化センター

<モビリティサービス出店支援実績> ※2024年4月14日集計時点

- キッチンカー稼働確保台数(/日・台)
  - ✓ 約1,200台
- キッチンカー最高売上高(/日・台)
  - ✓ 約170万円
- キッチンカー売上高100万円超(/日・台)の台数
  - ✓ 28台

#### 実際の様子



## トピックス ~ 農業・食品特化の合同企業説明会「食品・農業就活サミット」

2025年新卒の学生を対象に、11回目となる「食品・農業就活サミット」を開催 今後も継続的に開催、食品・農業人材市場における更なる貢献を目指す

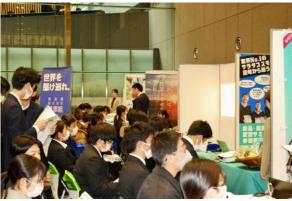
#### 概要

- 開催日時
  - ✓ 2024年3月21日
- 開催場所
  - ✓ 東京国際フォーラム ホールE2
- 参加対象者
  - ✓ 2025年春に大学、大学院、短大、 専門学校、農業大学校等を卒業予定 の学生 約450名
- 参加企業
  - ✓ 農業・アグリビジネス・食品業界の リーディングカンパニー72計
- 主催
  - ✓ 農業ジョブ(株式会社シンクロ・ フード)
- 後援
  - ✓ 農林水産省

#### 当日の様子



会場(東京国際フォーラム)



企業出展ブース

#### 参加者からの声

#### <学生の声>

- 食や農に絞った合同説明会はほとんど開催がなかったため、自身の興味のある農業分野の企業の説明会を一気に、対面で参加することができ、効率や対面ならではの良さを感じた。
- 一日で複数の企業を知ることができるという 点で満足度が高かったです。
- 農業に関連する就職というと生産現場が主に 出るが、本イベントでは、農業業界に様々な 面で関わる仕事が一挙に集まり説明されてい てとても参考になった。

#### <出展企業の声>

- 食や農へ強い思いをもった学生と多く接触することができた。
- 参加学生の農業業界への興味関心が非常に高く、当社に興味を持って説明を聞いていただけた。
- 着席して下さった学生の方は特に畜産に興味 のある方ばかりでしたので、説明にも積極的 な姿勢を示してくださりました。農業サミットに参加した学生の方がご応募もくださって いるので大変感謝しております。

#### 目次

- 1. 2024年3月期決算概要
- 2. 各事業セグメントの概況
- 3. 2024年3月期の振り返り
- 4. 2025年3月期方針と通期業績予想
- 5. 長期的に目指す姿
- 6. 参考資料

## 中期経営計画の最終年度を完遂するとともに次の成長を見据えた取組みを着実に推進

1

## 新中期経営計画 の完遂

- 5つの事業戦略の着実な実行
- 戦略投資の実行とコストコントロールの両立
  - √ 新規領域へのリソース充当と事業拡大 (→30~32頁)
  - ✓ 広告宣伝費の前期比並みの効率運用の継続

2 非連続成長に向けた 取組みの継続

- M&A戦略の推進、次期中期経営計画の策定
- 生成型AIプロジェクトの継続推進
  - ✓ サービス適用範囲の拡大

## 新規領域における取組み ~ モビリティサービス

# 2024年7月よりサブスクサービスを開始 業界初のスキームを武器に、更なる事業拡大を目指す

#### 常設場所において 移動販売事業者が当社に支払う費用



- 従来:移動販売事業者の1日の売上高に対して、 場所に応じて取り決められた比率を乗じて出店 料を算出・支払
- 今後:選択したプランに応じて毎月定額の利用 料を支払

3つの定額	プラン	Free	Light	Basic
月額利	用料※1	無料	4,980円	9,800円
	エントリー	閲覧のみ	0	$\bigcirc$
常設場所※2	出店回数	_	5回まで※4	無制限
	出店手数料	_	無料※5	<b>無料</b> ※5
イベント※3	エントリー	閲覧のみ		
への参加	出店回数	_	無制限	無制限

- ※1 税抜き価格
- ※2 定期的に出店可能な場所(駅、学校、スーパー等)
- ※3 不定期に開催される出店場所(スポーツイベント、お祭り、展示会等)
- ※4 6ヶ月間で30回まで(月間5回が目安)
- ※5 常設場所・エリアによっては、月額利用料以外に別途、募集者(場所提供者) に支払うコストが発生する場合あり

投資領域:サブスク含むシステム開発

## 新規領域における取組み ~ SNSショート動画求人グルメバイトちゃん

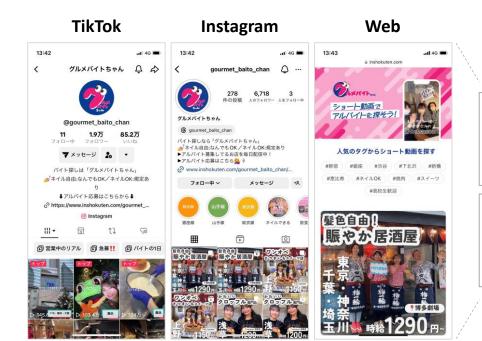
2023年5月のサービス提供開始からの1年間で得たノウハウ・強みをもとに アルバイト求人市場(約1,480億円)におけるシェア獲得を目指す

圧倒的な

露出力

表現による

店舗紹介



#### サービス提供を通じて獲得した強み

1店舗あたり平均約12万再生 を誇り、View数ではアルバイ ト求人媒体としては圧倒的

vlog形式※の動画はエンタメ 多様な動画 とアルバイト広告をミックス させた手法で、再生数・応募 効果ともに高い実績

既存媒体では効果が 出ないエリア・業態 で高い効果を創出

※ vlog形式: video blogの略称、日常風景を映像で記録する動画コンテンツ グルメバイトちゃんでは、まかない等含めたアルバイトの日常動画を撮影

投資領域:営業体制、動画撮影・編集体制の強化

## 新規領域における取組み ~ 農業ジョブ

Webサイト改善を行いながら、営業体制を強化 当社のシステム開発・求人サービス運営ノウハウを活かして事業を拡大



- Webサイトの改善(SEO対応、 UI改善)による応募効果の拡大
- 販売商品・オプションの見直し
- 営業体制の強化
- 2025年2月開催予定の第12回 目の「食品・農業就活サミット」に向けた準備・推進

農業人材市場(約30億円※) における更なるシェア 獲得を目指す

※ 令和4年新規就農者調査結果(農林水産省) を元に毎年約1万人の新規就農雇用者数が あるとして当社算出

投資領域:Webサイト改善、営業体制の強化

## 2025年3月期業績予想

## 中期経営計画3年目の業績目標は変更無し 売上拡大しながらも経営効率・収益率を更に高め、持続的成長の基盤を構築

	2023年3 通期実績(		2024年3 通期実績(			2025年3 通期業績予想	
(単位:百万円)		前期比		前期比			前期比
売上高	2,930	+49.6%	3,602	+22.9%	<b>&gt;&gt;</b>	4,200	+16.6%
営業利益	876	+94.5%	1,038	+18.5%	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	1,260	+21.3%
営業利益率	29.9%	+6.9pt	28.8%	▲1.1pt	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	30.0%	+1.2pt
経常利益	878	+94.0%	1,036	+18.0%	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	1,260	+21.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	628	+85.0%	704	+12.2%	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	882	+25.1%

#### 目次

- 1. 2024年3月期決算概要
- 2. 各事業セグメントの概況
- 3. 2024年3月期の振り返り
- 4. 2025年3月期方針と通期業績予想
- 5. 長期的に目指す姿
- 6. 参考資料

# 飲食店支援領域でのこれまでの事業運営を通じて成功したビジネスモデルを確立し、多様な能力を獲得

#### これまでの事業運営を通じて実現してきたこと・獲得してきた能力

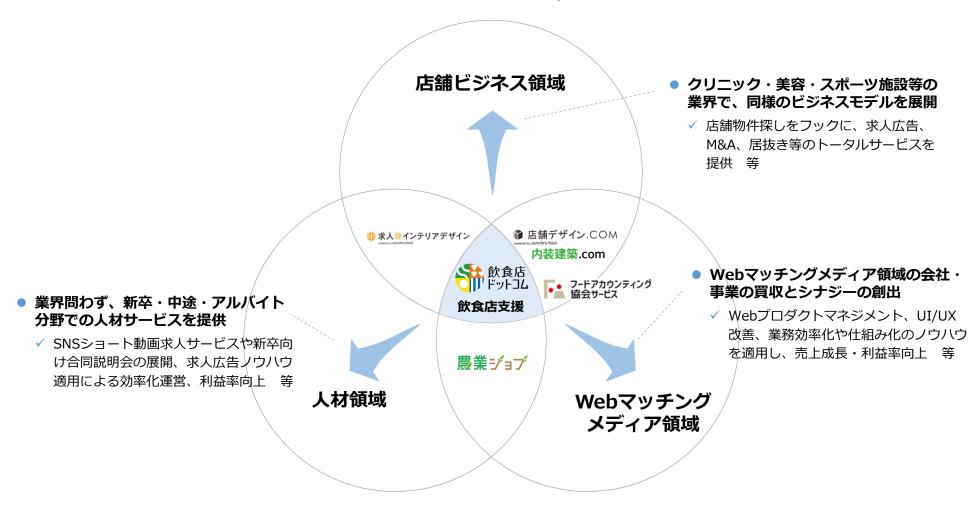


#### <飲食店向けメディアプラットフォームの運営>

- 物件探しをフックに低コストでユーザーを集め、求人 広告で大きくマネタイズするビジネスモデル
- スピーディーなシステム開発により次々とサービスを リリース、一気通貫のトータルサービスを提供
- 多数のWebマッチングサービスにおけるプロダクトマネジメント経験及びUI/UX改善力
- 各種データ分析に基づいた業務改善・効率化・仕組み 化、譲受事業への適用力
- リテール顧客(小規模飲食店)に対する営業活動の徹底 的な効率化・仕組み化

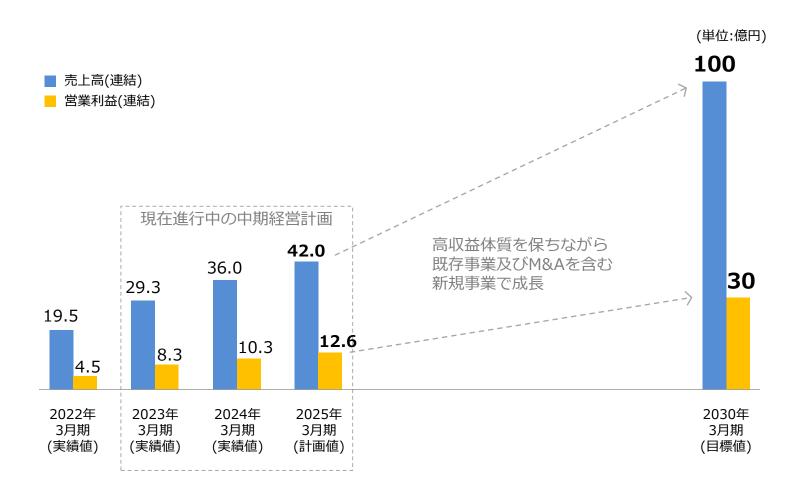
# 事業拡大の方向性

飲食店支援の成功モデルを人材・店舗ビジネス・Webマッチングメディアの3領域に適用し、長期的な事業成長・拡大を狙う



# 持続的成長の実現に向けて

2030年3月期に「売上高100億円・営業利益30億円・営業利益率30%」を目指す 次期中期経営計画において、既存領域・M&A含む新規領域の成長戦略を精緻化



# 目次

- 1. 2024年3月期決算概要
- 2. 各事業セグメントの概況
- 3. 2024年3月期の振り返り
- 4. 2025年3月期方針と通期業績予想
- 5. 長期的に目指す姿
- 6. 参考資料

# 役員プロフィール

代表取締役 兼 執行役員社長 兼 事業部長

#### 藤代 真一

1997年3月 東京理科大学 理工学部 卒業

1999年3月 東京工業大学 総合理工学研究科 修士課程修了

1999年6月 アンダーセンコンサルティング

(現アクセンチュア株式会社)入社

2003年4月 当社設立 代表取締役(現任)

#### 取締役 兼 執行役員管理部長

#### 森田 勝樹

1999年5月 アンダーセンコンサルティング

(現アクセンチュア株式会社)入社

2003年4月 当社社外取締役 2015年4月 当社取締役(現任)

#### 取締役 兼 執行役員開発部長

#### 大久保 俊

2005年4月 株式会社ミツカングループ本社入社

2008年4月 当社入社

2015年4月 当社執行役員開発部長

2018年6月 当社取締役(現任)

#### 社外監查役(常勤監查役)

#### 牧野 隆一

**社外監查役** 

井上 康知

社外監查役

中山 寿英

#### 取締役

#### 中川 二博

1984年4月 株式会社リクルート(現株式会社リクルートホールディングス)入社

1998年10月 株式会社東海カーセンサー代表取締役 1999年6月 株式会社九州カーセンサー代表取締役

2003年4月 株式会社リクルートHRマーケティング関西代表取締役

2006年4月 株式会社リクルート(現株式会社リクルートホールディングス)

執行役員、株式会社リクルートスタッフィング常務執行役員

2012年10月 株式会社リクルートマーケティングパートナーズ執行役員

2013年6月 株式会社JCM取締役

2014年10月 株式会社リクルートカーセンサー代表取締役

2016年4月 株式会社リクルートマーケティングパートナーズ顧問

2017年6月 当社社外取締役、プレミアグループ株式会社取締役(現任)

2019年6月 当社取締役(現任)

#### 社外取締役

#### 松崎 良太

1991年4月 株式会社日本興業銀行(現株式会社みずほフィナンシャルグループ)入行

2000年2月 楽天株式会社入社

2011年2月 サードギア株式会社設立 代表取締役(現任)

2011年11月 株式会社クラウドワークス取締役

2013年2月 きびだんご株式会社設立 代表取締役(現任)

2016年1月 当社取締役(現任)

2019年9月 株式会社ユーザーローカル取締役(現任)

#### 社外取締役

#### 永井 美保子

1988年4月 株式会社資生堂入社

1988年10月 同社ビューティーサイエンス研究所

2015年4月 同社コーポレートコミュニケーション本部長

2019年7月 一般社団法人日本ユマニチュード学会理事兼事務局長(現任)

2019年12月 株式会社マミーマート取締役(現任)

2022年6月 当社取締役(現任)

2024年3月 株式会社ブロードリーフ監査役(現任)



# 沿革

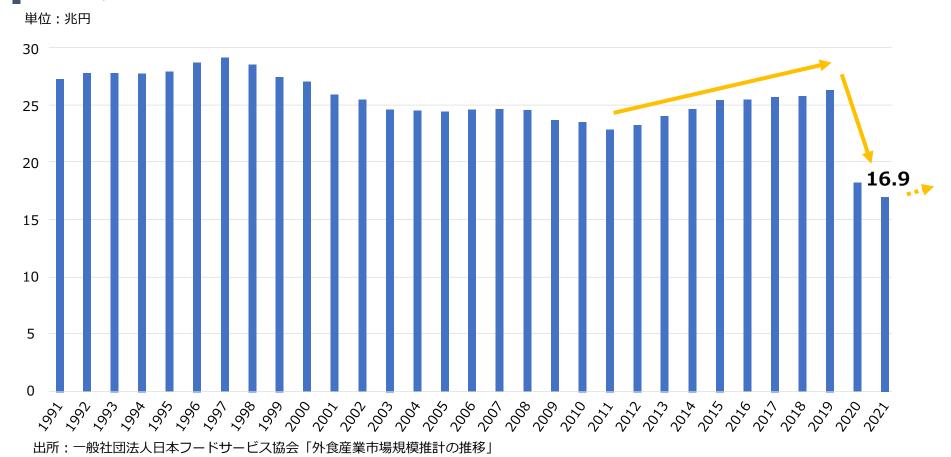
2003年	4月	株式会社シンクロ・フードを設立
	9月	飲食店の出店開業・運営支援サイト「飲食店.COM」を開設
2005年	3月	店舗の内装会社を探すことができるマッチングサイト「店舗デザイン.COM」を開設
	11月	インテリア業界の求人情報サイト「求人@インテリアデザイン」を開設
2006年	10月	飲食店の求人情報サイト「求人@飲食店.COM」を開設
2007年	9月	居抜き店舗物件の買取査定サイト「居抜き情報.COM」を開設
2011年	5月	飲食店の求人情報サイト「求人@飲食店.COM」の関西版を開設
2013年	9月	飲食店.COMに食材仕入先を探すことができるコーナー「食材仕入先探し」を開設
2015年	5月	食の世界をつなぐWEBマガジン「Foodist Media(フーディストメディア)」を創刊
	10月	店舗物件情報サイト「飲食店.COM 店舗物件探し」の関西版を開設
2016年	3月	飲食店に特化した食材発注ツール「PlaceOrders(プレイスオーダーズ)」をリリース
	12月	飲食店のM&Aをサポートする「飲食M&A by飲食店.COM」をリリース
		飲食店の求人情報サイト「求人@飲食店.COM」の東海版を開設
2017年	5月	飲食店に特化したリサーチサービス「飲食店リサーチ」をリリース
	6月	店舗物件情報サイト「飲食店.COM 店舗物件探し」の東海版を開設
	9月	飲食店の求人情報サイト「求人@飲食店.COM」の九州版を開設
	12月	飲食店の求人情報サイト「求人@飲食店.COM」の北海道・東北版を開設
2018年	4月	外国人特化の飲食店の求人情報サイト「Food Job Japan」を開設
	6月	顔認証勤怠管理「飲食店タイムカード」スマホアプリの提供開始
	9月	店舗物件情報サイト「飲食店.COM 店舗物件探し」の九州版を開設
2019年	1月	食材発注ツール「PlaceOrders」のリニューアルおよび有料プラン提供開始
2020年	3月	食材受注管理システム「ReceiveOrders」をリリース
	5月	月額定額制サービス「飲食店.COM プレミアム」の提供開始
	8月	キッチンカーシェア・マッチングサイト「モビマル」の提供開始
		副業マッチングサイト「ニコシゴト」の提供開始
2021年	10月	フランチャイズ比較サイト「飲食FC比較」の提供開始
2022年	10月	飲食店の求人情報サイト「求人飲食店ドットコム」スカウトサービスをリニューアル
2023年	3月	主要サービスブランドのリニューアルを完了(上記各サービス名称はリリース時)
	5月	SNSショート動画アルバイト求人サービス 「グルメバイトちゃん」の提供開始
	9月	SNSショート動画アルバイト求人サービス 「グルメバイトちゃん」Web版をリリース
	10月	飲食店と税理士事務所のマッチングサービス 「飲食店ドットコム 税理士探し」をリリース
	12月	飲食のプロが商品を試して評価する「飲食店ドットコム認証マーク」サービスを提供開始



# 外食産業規模

# 外食産業は2011年から2019年にかけて拡大傾向にあったが コロナ影響により2020年、2021年にかけて縮小

## 外食産業市場規模推計の推移



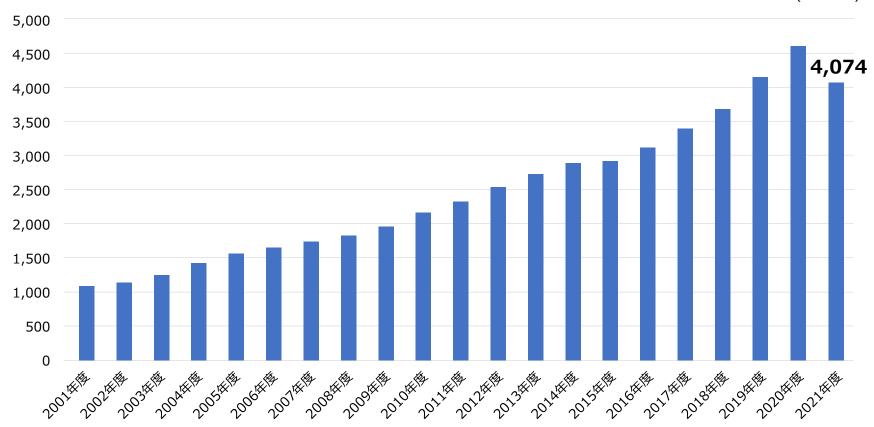
# 移動販売車の営業許可件数

# 移動販売車による営業は毎年増加してきたが コロナ影響により2021年度は減少傾向

# ■東京都における移動販売車の営業許可件数の推移

(単位:台)

||||||||| 🎳 Synchro Food

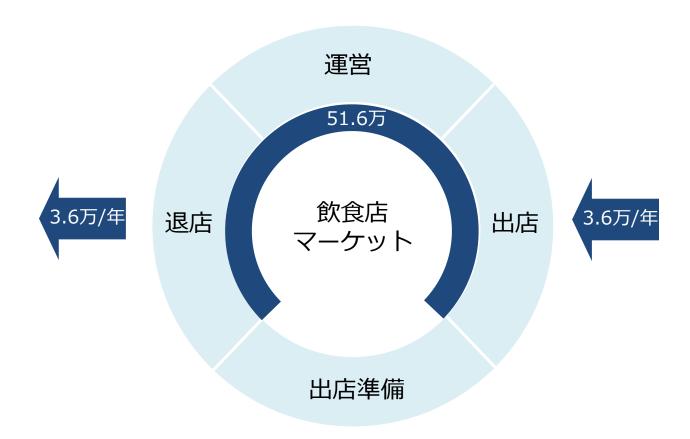


出所:東京都福祉保健局「食品衛生関係事業報告」

## 出店準備から出店、運営、退店の4フェーズ



# 飲食店マーケットは、全国の飲食店51.6万事業所\*1のうち年間3.6万事業所\*2が入れ替わるマーケット



- \*1 出所:総務省「平成26年経済センサス基礎調査」(「バー、キャバレー、ナイトクラブ」に該当する事業所数を除外しております)
- \*2 上記「平成26年経済センサス基礎調査」の新設事業所、廃業事業所をもとに算出

# 当社のインターネットメディア事業(1/3)

#### 飲食店ドットコム

飲食店ドットコムは、店舗物件情報の提供、厨房備品の販売、食材仕入先の選定支援、求人募集の管理など、飲食店開業・出店・運営に役立つサービスをワンストップで提供しています。

店舗物件や食材仕入、厨房備品の購入といった、出店開業・運営において必要となるサービスを、ユーザーは無料(一部有料サービスあり)で利用することができます。

#### 求人飲食店ドットコム

求人飲食店ドットコムは、飲食店に特化した正社員・アルバイト求人情報サイトとして、首都圏と関西圏を中心に、飲食店の求人ニーズに対応した、専門の求人サービスを提供しています。

飲食店ユーザーは、求人飲食店ドットコムに有料で求人情報を掲載できます。求職者は、無料で求人情報の閲覧や応募をすることができます。

#### 飲食店ドットコム 仕入れ先探し

飲食店ドットコム 仕入れ先探しは、業務用食材や酒類 を取り扱う食材仕入事業者を探しているユーザーに、食材 仕入事業者の情報を提供するサービスです。

食材仕入事業者は飲食店ドットコム 食材仕入れ先探しに登録することで、会社情報・取り扱い商品の掲載や、ユーザーからの食材仕入れ先探しのマッチング案件に対してエントリーを行うことができます。ユーザーは無料で食材仕入事業者情報の検索やマッチングを利用することができます。









# 当社のインターネットメディア事業(2/3)

#### **PlaceOrders**

PlaceOrders(プレイスオーダーズ)は、飲食店ドットコムが提供する飲食店に特化したWeb発注サービスです。

ユーザーは、スマートフォンから発注内容を送信するだけで、 FAXまたはメール宛に自動変換された発注書が食材・酒の 食材仕入事業者に送信することができます。また、発注履 歴もスマートフォンで確認することが可能です。

### 店舗デザイン.COM

店舗デザイン.COMは、店舗の出店・改装を考えている ユーザーに、店舗のデザインや施工を行う内装事業者の情報を提供するサービスです。

内装事業者は有料で店舗デザイン、COMに登録することで、過去の施工事例の掲載や、ユーザーからのデザイン・施工のマッチング案件に対してエントリーを行うことができます。ユーザーは無料で内装事業者情報の検索やマッチングを利用することができます。

#### 飲食店ドットコム ジャーナル

飲食店ドットコム ジャーナルは、飲食業界に携わる様々な方々へ参考情報を配信する当社のオウンドメディアです。

当メディアで掲載する記事は、当社専属のライターが執筆をしています。ユーザーを始めとして、当メディアの記事はすべて無料で閲覧をすることができます。









# 当社のインターネットメディア事業(3/3)

### 飲食M&A by 飲食店ドットコム

飲食M&A by飲食店ドットコムは、飲食店のM&A、事業譲渡のためのプラットフォームを提供しています。

事業や店舗の買取を希望するユーザーは、サイトに登録することで、希望の情報を受け取ることができます。売却を希望するユーザーは、サイト上のオンライン査定により売却価格を試算出来る他、売却に関して無料で相談を受けることができます。また、ユーザー自身が売却情報を登録し買取希望者と直接やり取りをする「セルフプラン」を利用することができます。

#### 飲食店ドットコム 飲食店リサーチ

飲食店リサーチは、ユーザーに、店舗運営に関する様々なアンケート調査を行い、結果やレポート記事を公開しています。 ユーザーは、公開した情報を閲覧することで、店舗運営のヒントとして活用することができます。

また、食品メーカーや飲料メーカー等の事業者は、飲食店を対象とした調査やリサーチを実施することができるため、食品や飲料の開発、飲食店向けの企画時のニーズの把握等に活用することができます。

#### 飲食店ドットコム 飲食FC比較

飲食FC比較は、飲食店経営者・出店予定者と、フランチャイズ本部をマッチングするサイトです。

従来の店舗出店型のフランチャイズ情報だけでなく、デリバリーやテイクアウトに特化したブランドも多数掲載しています。フランチャイズのブランドにおける様々な情報を整理し比較することで、優良なブランドを探すことができます。









# 「一気通貫のプラットフォーム」を提供



## 独自性・収益性・安定性に強み

1

## 独自性

- ✓ 飲食店のライフサイクルにおける、独自の一気通買のプラットフォーム
- ✓ トータルサービスゆえの回遊効果



2

## 収益性

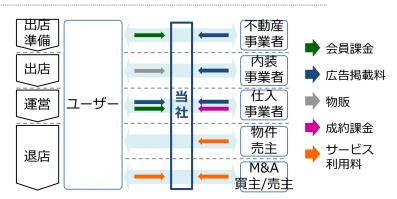
- ✓ 多様なチャネルからユーザーが流入し、 ユーザー獲得コストが低い
- ✓ 月額課金モデルと合わせ、高い利益率



3

## 安定性

- ✓ ユーザー/事業者の双方から収益を得るマルチマネタイズ
- ✓ 景気低迷時にも収益を得ることが可能 (居抜き、M&A)



2023年3月期の大幅な業績進捗のため、中期経営計画2年目・3年目を見直し (※2025年3月期の当期純利益は、プライム市場への適合基準を十分充足する水準)

#### 新中計発表時の業績目標

#### 新しい業績目標

	2023年	2024年	2025年		2023年	2024年3月		2025年3	
(単位:百万円)	3月期	3月期	3月期		3月期(実績)	(実績) ————	前期比		前期比
売上高	2,300	2,600	3,000	<b>&gt;&gt;</b>	2,930	3,602	+22.9%	4,200	+16.6%
営業利益	470	585	750	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	876	1,038	+18.5%	1,260	+21.3%
営業利益率	20.4%	22.5%	25.0%	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	29.9%	28.8%	▲1.1pt	30.0%	+1.2pt
経常利益	470	585	750	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	878	1,036	+18.0%	1,260	+21.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	340	415	532	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	628	704	+12.2%	882	+25.1%

<sup>※ 2023</sup>年6月23日公表の「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗について」に記載の通り、当社は過去3期分のPER(株価収益率)理論値を50.1倍と設定しており、2025年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益8.8億円は、理論値としては株式時価総額440億円、流通株式時価総額225億円となる水準であり、プライム市場への適合基準を十分充足するものと認識しております。

# 従来から掲げる4つの事業戦略に変更無し 大きな可能性を確認できたSNSショート動画事業を新たに追加

		<u> </u>	25年3月期 売上高目標※	1	23年3月期における 事業の状況と方向性	25年3月期 売上高目標※2	新旧対比
	求人広告サービスの 全国展開		20.0億円	<b>&gt;&gt;</b>	<ul><li>業績拡大順調、伸び代が 大きい</li><li>戦略変更無し</li></ul>	30.5億円	+52.5% 👚
既存コア事業の 強化・拡大	プラット フォーム サービスの 拡大	デザイン会社向け	2.0億円	<b>&gt;&gt;</b>	・プラン変更・追加順調 ・戦略変更無し	2.5億円	+25.0%
		M&A仲介	2.5億円	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	<ul><li>・成約の後倒しが発生する</li><li>も通期では着実に進捗</li><li>・戦略変更無し</li></ul>	2.5億円	目標維持 🛶
を担合は4つ地路	モビリティサービスの 推進・拡大 会員基盤を活用した データサービスの展開		3.0億円	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	<ul><li>・稼働場所数・車両登録台数ともに拡大</li><li>・戦略変更無し</li></ul>	3.0億円	目標維持 🛶
新規領域への挑戦			2.0億円	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	<ul><li>新サービス創出に至らず</li><li>戦略変更無し、トライアンドエラーを継続</li></ul>	2.0億円	目標維持 🛶
<ul><li>※1 2022年3月期決算説明会資料より(2022年5月13日発表)</li><li>※2 5つの事業戦略の合計売上高41.5億円の他は、PlaceOrders/ 飲食店プレミアム/不動産物件/厨房備品(EC)</li></ul>					<ul><li>SNSショート動画による 集客/求人サービスを検証</li><li>優位性、伸び代を確認</li></ul>	1.0億円	_

事業戦略の追加により、最も市場規模の大きい集客領域に参入 これまではリーチできなかった、大手も含めた飲食企業アルバイト領域も追加

	市場規模※1	ア	ツプデートの考え方		新市場規模	
求人広告 サービス領域	210億円	・常用雇用者規模5名以上1,000人未満の店舗数を母数とした当社年間ユニーク掲載店舗数シェアによる算出から、飲食企業の求人広告媒体予算による算出へ見直し※2			580億円	SAM
プラットフォーム	30億円	デザイン会社向け	・顧客規模別予算ヒアリング及び デザイン会社・建築設計会社数 におけるシェアより見直し※3	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	25億円	SAM
サービス領域		M&A仲介	<ul><li>事業承継も含めたスモール M&amp;A市場の年間案件数の増加 トレンドにより見直し※4</li></ul>	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	20億円	SAM
データサービス領域	640億円	<ul><li>変更無し</li></ul>			640億円	TAM
モビリティ サービス領域	— (試算困難)	・変更無し		<b>&gt;&gt;&gt;</b>	_	
SNSショート 動画領域	·     —	アルバイ ト求人	・大手も含めて全職種・全事業規模の飲食店アルバイト採用市場へ参入	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	1,430億円 ※2	TAM
		集客	<ul><li>インフルエンサーマッチングに よる集客支援サービスで参入</li></ul>	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	<b>5,080億円</b> ※5	TAM
※1 2022年2日期油管部明今答	料 トロノコのココケビ日13	口丞主\				

<sup>※1 2022</sup>年3月期決算説明会資料より(2022年5月13日発表)

TAM: Total Addressable Market

<sup>※2</sup> 正社員、アルバイト採用市場については2022年1月~2022年12月の求人広告媒体各社の掲載情報(株式会社FROG提供)を用いて当社算出

<sup>※3</sup> 平成28年経済センサス活動調査におけるデザイン会社・建築設計会社数を元に当社算出

<sup>※4</sup> 株式会社レコフデータによる2022年1月~12月M&A動向調査や大手上場M&A仲介会社各社の決算説明資料等より当社算出

<sup>※5</sup> 一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場規模推計の推移」より公表されている2021年度の市場規模の約3%と仮定

# 新たに中長期的なROE目安を経営指標として掲げ、 成長投資と株主還元のバランスを考慮して事業を推進

## 中長期的なROEの目安

25%

# **成長投資**

- 既存事業拡大のための投資
- 新規事業検討・推進のための投資
- M&Aや事業提携のための投資
- ₩ 株主還元(上記成長投資後の内部留保)
  - 自己株式の取得
  - 配当

# 事業拡大のための成長投資を優先しながらも、株主に対する 継続的な利益還元は十分可能であると判断して期末配当を実施予定

※ 2023年11月13日公表の「2024年3月期配当予想の修正(初配)に関するお知らせ」参照

	2023年3月期	2024年3月期
基準日	-	2024年3月31日
1株当たり配当金	_	10円 普通配当 5円 記念配当 5円
1株当たり当期純利益	_	26.39円
配当性向	-	37.9%
配当金総額	_	268百万円

- ✓ 普通配当に加えて、当社設立 20周年を記念して、記念配当 を実施
- ✓ 今後も各事業年度の経営成績 を勘案しながら、配当を継続 的に実施する方針

## 基本方針

既存コア事業を強化・拡大するとともに、 新たな成長に向けて新規領域に挑戦を続け、 更なる企業価値向上を実現する

## 既存コア事業の強化・拡大

- ① 求人広告サービスの全国展開
- ② プラットフォームサービスの拡大

## 事業戦略

#### 新規領域への挑戦

- ③ モビリティサービスの推進・拡大
- ④ 会員基盤を活用したデータサービスの展開
- 5 SNSショート動画を活用した集客・求人領域での収益拡大

- 首都圏、地方都市部ともに成長余地が大きい
  - ✓ 現在の東京・大阪・名古屋以外にも拠点を設置し、直販・代理店の チャネル政策の最適化を図りながら全国展開を加速
  - ✓ 固定費(直販)と変動費(代理店)のバランスは考慮

## 運営

出退店

その他

## 主要エリアのマーケットシェア

	2023.3期	2024.3期
全国	10.7%	11.4%
東京都	31.8%	33.8%
大阪府	17.3%	16.8%
愛知県	8.1%	8.3%
神奈川県	17.9%	18.9%
福岡県	7.1%	8.5%
兵庫県	11.2%	9.5%
北海道	1.9%	3.8%

※個人企業経営調査(2018年度、総務省)をもとに、常用雇用者規模5名以上1,000人未満の店舗を分母、年間ユニーク掲載店舗数を分子、として当社試算

直販

- マーケットが大きく効率的 に顧客開拓できるエリアを 中心に拡大
- 福岡、札幌に直販拠点を立 上げ、営業を加速

代理店

- 専属代理店は大都市中心工 リア、一般代理店は大都市 周辺エリアに展開
- 稼働営業人員数の更なる拡大、受注単価の向上

2025.3期 売上高

30.5億円

# 事業戦略②プラットフォームサービスの拡大

- コロナ禍にあっても新規出店の会員登録が伸長
  - ✓ デザイン会社探し等の出店時サービスは安定的に引合いが強い
  - ✓ 売却相談件数・承継案件数も増加しており、M&A仲介サービスは アドバイザー増強により売上拡大の余地あり

運営

出退店

その他

2025.3期 売上高

デザイン 会社向け サービス拡大

- プラン変更による収益機会の拡大
  - ✓ デザイン会社探し:従量課金の 導入、求人インテリア:成功報 酬モデルの導入

2.5億円

M&A仲介、 居抜き サービス強化

- Webマーケティング強化による案件獲得の加速
  - ✓ コンテンツ充実化、会員向けセミナー、提携先FA・不動産会 社の拡充
- 提携を含むアドバイザー体制の更なる強化と成約率向上による 売上拡大

2.5億円

# 事業戦略③モビリティサービスの推進・拡大

- 飲食業態の多様化が進み、モビリティサービスへの問合せが増加
  - ✓ 場所と移動販売事業者の自動マッチング、業界初のサブスクリプション モデルへの転換により収益を拡大
  - ✓ 「可動産」としての移動型店舗の拡大(様々な店舗ビジネスに対して 販売窓口として出店場所を提供)

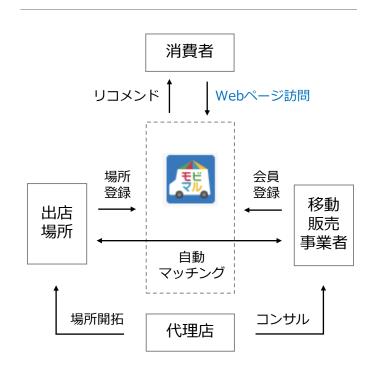
運営

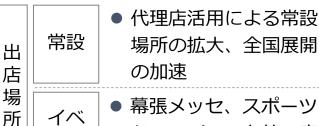
出退店

その他

2025.3期 売上高

## 目指す姿





幕張メッセ、スポーツ /SDGsイベント等の実 績をもとに全国営業

移動販売 事業者

ント

- 自動マッチングの提供、 サブスクモデルの導入
- 移動型店舗の拡大

消費者

● 周辺住民告知やWebページ訪問の促進

3.0億円

# 事業戦略4会員基盤を活用したデータサービスの展開(1/2)

- 飲食店へのアプローチにおいては、飲食店側・飲食関連企業側の双方に 課題あり
  - ✓ プラットフォームであり、29万件を超える会員基盤を有する飲食店 ドットコムの媒介価値は大きい

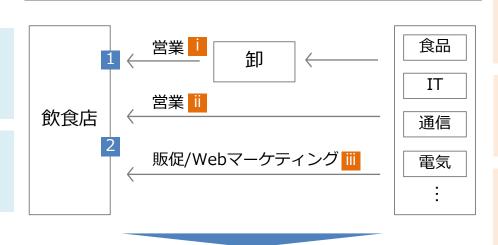
運営

出退店

その他

## 飲食店へのアプローチにおける課題

- 1. 卸会社からの食材提案 やメニュー提案の機会 が減少
- 2. ITツールやインフラ、 決済端末等、無数の商 品・サービスがあり選 択が困難



- i. 人材不足、原材料高騰 を背景に卸会社の業務 効率化が進み、小規模 店開拓リソースは減少
- ii. 直接営業の場合、高単 価商材でないと営業効 率が悪く、営業人員も 潤沢に配置できない
- iii.飲食店への確立された 販促・マーケティング 手段が無く、広告出稿 先も少ない

飲食店ドットコムの強み

- 29万件を超える飲食店経営者ネットワーク
  - ✓ 出店予定者や決裁者が多く、継続的に会員数が増加
- プラットフォーマーとしての実績
  - ✓ 自社・他社舎め多様なサービスを公平性をもって長きに渡り提供

# 事業戦略4会員基盤を活用したデータサービスの展開(2/2)

飲食店には商品・サービスの選択機会を、飲食関連企業には飲食店への 直接販促の機会を提供

運営

✓ 飲食店側:最適な商品・サービスを効率的に選択可能

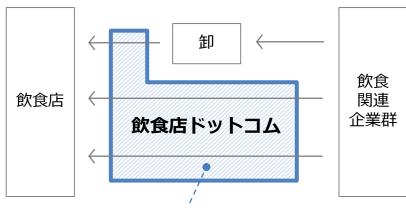
出退店

✓ 飲食関連企業側:飲食店へ直接販促・マーケティングが可能

その他

### 目指す姿

# データサービスにより飲食店と飲食関連企業群の双方にメリット



卸も含む飲食関連企業群の飲食店向け年間売 上高は<u>約8兆円</u>\*、そのための広告宣伝・販促 費用がターゲット

\*外食産業市場規模推計(一般社団法人日本フードサービス協会、 2020年8月)をもとにして当社試算

## メール プロモ/ リサーチ

モニター会員増加による会員価値向上、代理店による販売チャネル強化

比較系 サービス POSレジ/フランチャイズ 比較サービスを他領域へ横 展開

メディア 化 飲食店ドットコムのメディア化により、広告出稿含む 更なる販促手段を提供 2025.3期 売上高

2.0億円

# 事業戦略⑤SNSショート動画を活用した集客・求人領域での収益拡大(1/2)

# 2021年よりSNSショート動画領域の市場調査を実施し、事業性を検証 本格的にSNSショート動画アルバイト求人サービスを開始

※ 2023年5月12日公表の「SNSショート動画アルバイト求人サービス「グルメバイトちゃん」の提供開始」参照

#### 背景

- Z世代を中心に、テキストベースからTikTok やInstagramリール等のショート動画での情 報収集へシフト
- エンタメから飲食店選び、賃貸物件探し等ビジネスへの影響が徐々に大きくなる
- 2021年よりグルメやアルバイト募集を中心 としたショート動画アカウントを試験運用※
  - ✓ 実際のアルバイト求人に対して、Z世代 の応募が99%を占め、アルバイト領域 における事業性を検証

## 当社の強み



たとえばこんな ショート動画が掲載されています







- <SNSショート動画>
- ✓ アルバイト募集ショート 動画撮影・制作ノウハウ
- ✓ グルメアカウント運用ノ ウハウ



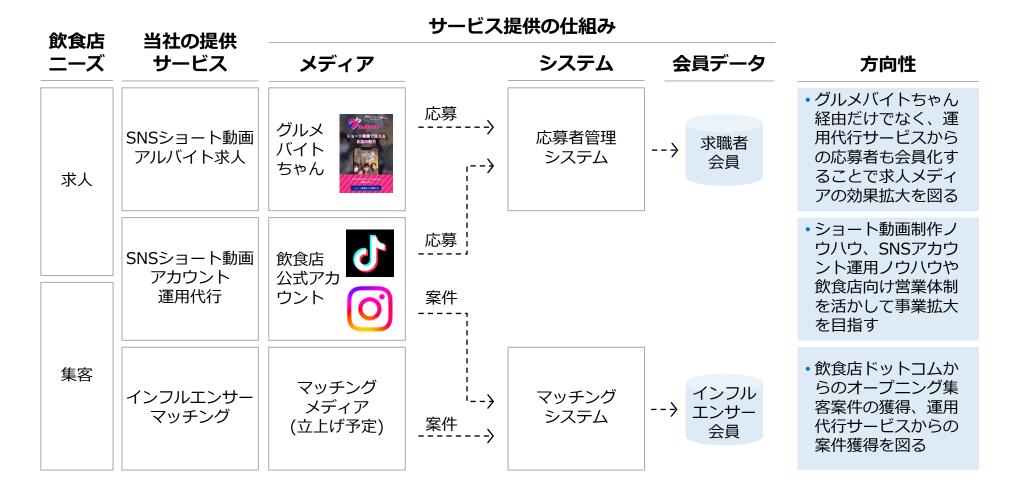
- <飲食店ドットコム>
- ✓ 29万件を超える飲食店 経営者・出店予定会員
- ✓ 飲食店の求人募集におけるノウハウ
- ✓ 飲食店向け営業体制

全職種・全 事業規模の アルバイト 採用市場へ

※ 自社SNSアカウントとして、若年層向けグルメアカウント「プチプラグルメ」(2021年12月開設)、飲食店アルバイト探しアカウント「グルメバイトちゃん」(2022年9月開設)の2つのアカウントをTikTok、Instagramで運営中

# 事業戦略⑤SNSショート動画を活用した集客・求人領域での収益拡大(2/2)

SNSショート動画アカウント運用代行、インフルエンサーマッチングサービス も展開し、飲食店の求人・集客ニーズに複合的に対応



# サステナビリティ基本方針に則り、重点テーマをアップデート 今後、KPI設定と実現のための取組みを推進予定

#### 基本方針

- シンクロ・フードの原点には、**志と想いを持って飲食の世界で挑戦する人を応援したい**、という考えがあります。物件や人材との最適な出会い、経営の効率化、無駄なコストの削減等々。
- 飲食店の出店準備から運営、退店まで、その一連の流れにおいて起きてくる課題の解決方法や、選択肢を提示することで、 経営の持続可能性を高めるためのサポートをしてきました。
- 世の中の変化に応じて、経営者が必要とするサービスも変わってきます。わたしたちはその変化を敏感に感じ取りながら、 新しい事業にも積極的に取り組みます。食品ロス、食糧生産、地球環境への配慮等、食の側面からSDGsへの意識を高める ことにも、意欲的に取り組んでいきます。
- 飲食業の課題に真剣に向き合い、事業を通して持続可能な世の中をつくっていきます。

## 6つの重点テーマ(マテリアリティ)

- 飲食店の経営効率化と飲食業界の生産性向上
- 多様な飲食の場提供を通じた、地域創生への貢献
- 多様な就業機会の提供による、ミスマッチ最小化
- 飲食店承継支援を通じた、循環型経済の推進
- データセキュリティとプライバシー保護
- 多様な人材の活躍、働きがいのある職場づくり

#### 関連するSDGs目標

















# 本資料の取り扱いについて

本資料において提供される情報は、現時点における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因により変動する可能性があります。

従いまして、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等とは異なる結果を招く リスクや不確実性を含んでおります。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料において提供される情報を更新・修正する義務を負うものではありません。